

UNIX: ファイルシステムとシェルを理解しよう!

化学工学専攻
加納 学

今回の演習では、テキスト第2～4章の内容を扱います。では、ASTEC-XでLinuxへログイン!

1. X Window

最低限の基礎知識を身に付けよう。(テキスト第2章参照)

- 1) ウィンドウのアイコン化 (ミニマイズボタンの左クリック)
- 2) ウィンドウの復元 (アイコンの左クリック)
- 3) ウィンドウのサイズ変更 (ボーダーの左ドラッグ)
- 4) ウィンドウの移動 (タイトルバーの左ドラッグ)
- 5) ウィンドウの最前面表示 (ウィンドウの左クリック)
- 6) コピー (文字列の最初から最後までを左ドラッグ)
- 7) ペースト (貼り付けたい場所で中央クリック)

2. ファイルシステム

テキスト 3.2 節を実行しましょう。ちなみに、何も考えずに書かれているコマンドを実行するだけでは、何も身に付きません。自分が何をしているのか考えながら演習を進めるようにしましょう。脳味噌は使わないと腐るよ。

3. Shell 1

テキスト 4.3.1～4.3.4 節を実行しましょう。

【 課題 】

- 1) ホームディレクトリにあるファイルの詳細情報を **myfiles** という名前のファイルに保存する。
- 2) 保存したファイル **myfiles** の内容をプリンタに出力する。
- 3) 出力した用紙の最上部に、氏名と学生証番号を丁寧に書く。
- 4) 出力した用紙の空欄に、本日の演習の感想を沢山書く。
- 5) 上記の指示に正しく従っていることを確認した上で、用紙を提出する。

※ ヒント

- Linuxでのファイル印刷方法については、利用の手引き p20 を参照すること。
~% `lpr filename`

連絡:

4月30日(木)の演習は、長谷川先生が担当されます。

加納はAAPS Workshop(製薬関連の研究会)に参加するため、米国バルチモアに滞在中です。